



令和6年度 (公社)長崎県栄養士会

JDA-DATスタッフ養成研修会

(日本栄養士会災害支援チーム)

第1回 日 時：令和6年9月28日(土) 13:00～18:00
 場 所：長崎県栄養士会事務局(長崎交通産業ビル5階)
 長崎市大黒町3番1号
 開催方法：ハイブリッド(会場+WEB) ※会場定員10名
 参加費：各コマ500円(1日1,500円)

第2回 日 時：令和6年11月9日(土) 10:00～15:00
 場 所：未定(長崎市内になります)
 開催方法：ハイブリッド(会場+WEB) ※会場定員30名
 参加費：各コマ500円(1日1,500円)

令和6・7年度開催のJDA-DATスタッフ養成研修会の第1回・第2回になります。(全4回)
 全4回(18時間)の受講でJDA-DATスタッフへの登録を行います。各コマでの申し込みも
 可能ですので、どなたでも受講できます。※対象は長崎県栄養士会 会員のみとなります。

第1回 9月28日(土)



- ① 13:00～14:30(90分)
 講義：災害への理解「長崎県栄養士会の体制整備について」
 講師：長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー
- ② 14:45～16:15(90分)
 講義：災害への理解「令和6年能登半島地震の概要と長崎県の災害」
 講師：長崎地方気象台(依頼中)
- ③ 16:30～18:00(90分)
 講義：コミュニケーションスキル「DiMSの操作説明と支援【演習】」
 講師：長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー

第2回 11月9日(土)



- ① 10:00～11:30(90分)
 講義：コミュニケーションスキル「被災者への対応方法」
 講師：やまき心理臨床オフィス長崎ルーム 法澤 直子 先生
- ② 11:45～13:15(90分)
 講義：栄養アセスメント「パッキング【演習】」
 講師：長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー
- ③ 13:30～15:00(90分)
 講義：臨機応変の対応能力「HUG(避難所運営ゲーム)【演習】」
 講師：長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー

※WEB参加の方はZoomを使用いたします。

(公社)長崎県栄養士会 災害支援対策委員会

お問い合わせ (公社)長崎県栄養士会 TEL095-822-0932

【JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)スタッフ養成研修会概要】

令和4・5年度に引き続き、令和6・7年度の4日間(18時間)を通してスタッフ養成研修会を開催します。

研修科目	時間	第1回 R6.9.28	第2回 R6.11.9	第3回 R7 未定	第4回 R7 未定
災害への理解	180分	180分			
栄養アセスメント	360分		90分(演習)	180分	90分
コミュニケーションスキル	180分	90分(演習)	90分		
臨機応変の対応能力	180分		90分(演習)	90分(演習)	
応急措置・救急	180分				180分(演習)
	1080分	(18時間、内6時間は訓練・演習研修)			

【JDA-DATスタッフへの登録について】

全18時間のスタッフ養成研修を修了された方はスタッフ登録者名簿を作成し、日本栄養士会へ登録いたします。
スタッフ登録に関する詳細につきましては後日ご案内をさせていただきます。

【スタッフ登録希望で令和4・5年度のJDA-DATスタッフ養成研修会にて未受講の講義がある方へ】

本研修会は令和4・5年度と同じ講義順で行います。(一部内容に変更あり)過去2年間で未受講の講義を修了することでスタッフ登録を認めますので、ぜひ受講ください。

申込用紙に令和4年度の第1回・第2回のプログラムも掲載しておりますので、ご活用ください。

また7月21日(日)に行われます生涯教育研修会「非常時(災害時)における栄養管理・給食管理」の受講も「災害への理解(90分)」として認めますので、ご受講ください。(こちらの申し込みについては生涯教育研修会でお願いします。)

【参加費について】下記口座にお振込みください。

☆申込及び参加費振込締切 9月13日(金)

◆振込先

十八親和銀行 北支店 普通預金 1087514
名義(公社)長崎県栄養士会

※振込用紙の場合は備考欄へ、ATMでの振込の場合は振込人名義の前に会員番号の入力をお願いいたします。

※WEB参加の方の資料はギガファイル便で送られてきますが、別途資料の送付を希望される方は郵送料を200円いただきます。資料の送付は各研修会開催後となりますのでご了承ください。

【準備物について】・・・詳しくは参加者へ再度ご案内いたします。

9月28日(土) ③コミュニケーションスキル「DiMSの操作説明と支援【演習】」ではPCやスマホを使用します。

※DiMS(Dietitian Matching System)とは、有事の際に迅速に人的支援ができる体制強化のために開発されたマッチングシステムです。

11月9日(土) ②栄養アセスメント「パッキング【演習】」ではエプロン・三角巾をご持参ください。

【注意事項】

○集合研修 当会ホームページ掲載の『新型コロナウイルス感染症』対応ガイドラインに沿った開催となります。

○WEB研修 WEB配信を用いた研修会となります。通信状況や機械操作等でトラブルが発生する可能性がありますので、予めご了承ください。また、当会ではZoomの接続に関するサポートは行っておりません。

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により会場開催が不可の場合は後日改めてご連絡いたします。

JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）とは

<目的>

国内外で大規模な自然災害（地震、台風など）が発生した場合、迅速に被災地内の**医療・福祉・行政栄養部門と協力**して、緊急栄養補給物資の支援など、状況に応じた栄養・食生活支援活動を通じ、被災地支援を行うことを目的としています。

長崎県栄養士会では現在**19名**がリーダーの資格を取得しています。（全支部に1名以上）

全国のリーダー・スタッフ数 2023年8月末現在



JDA-DATリーダー

990名



JDA-DATスタッフ

4,017名

令和4年度からスタッフ養成研修会を開催し、災害時に対応できる人材育成に取り組んでいます。令和4・5年度の開催で7名がスタッフ登録されました。

<JDA-DATの活動>

① 情報収集：

被災地の医療・福祉・行政栄養部門と連携し、情報の収集・伝達・共有化を行います。

② 緊急栄養補給物資の支援(特殊栄養食品ステーション設置)：

必要物資の内容・量を把握し、物資の手配・分配の指揮を行います。特殊な栄養食品などについては、日本栄養士会に支援要請ができる場合もあります。

③ 栄養補給：

被災施設・避難所などで責任者の許可のもと、個人に対して直接栄養補給の支援を行います。

④ 対応の困難な被災者への支援：

医療機関への連絡などの対応を行います。

災害支援は現場に行くだけでなく、後方支援として職場にいても情報収集・集約・各種連絡調整等で活動することができます。

◎長崎県栄養士会の過去の災害支援活動

平成28年熊本地震
長崎県栄養士会からの派遣

【派遣日】

4/30～5/27（13日間）

【人員】

21名（延べ28名）

【活動内容】

熊本県栄養士と同行
特殊栄養食品の配布
食に関する聞き取り
アセスメント
要配慮者の継続支援等

令和2年コスタ・アトランチカ号への物資提供



三菱重工長崎造船所香焼工場に停泊中のコスタ・アトランチカ号乗組員への食事対応依頼への協力と総合ビタミン剤の提供を行いました。

災害発生時にご自身の家庭や職場を優先し、必ず支援に携わらないといけないわけではありません。後方支援含め、いろいろな支援方法がありますので、ご理解をお願いいたします。